山陽新聞

2022年(令和4年)
6月8日
水曜日

地域とともに

発行所
山陽新聞社
岡山市北区柳町2－1－1

電子版山陽新聞デジタル
https://www.sanyonews.jp

生きた知恵と活きる技術で未来を拓く。
株式会社
東洋工務店

選択2022参院選

決戦の構図

野党 一本化を断念

岡山 香川

22日公示、7月10日投票の日程が見込まれる参院選が迫ってきた。岡山、広島、香川選挙区でも各陣営が臨戦態勢を整える。昨年10月の衆院選に勝利した与党がさらに政権基盤を固めるのか、野党が反転攻勢の足場を築くのか―。夏の政治決戦を展望する。（文中敬称略）

岡山

再選を目指す自民党現職、共産党新人、立憲民主と国民民主の両党が推薦する無所属新人が相まみえる。これまで自民候補を推薦してきた公明党が自主投票を決定。野党各党も過去2回の改選で実現した候補一本化を断念し、新たな枠組みでの戦いとなる。

「時代に合った施策を展開し、日本を守る」。自民の小野田は5月29日、笠岡市内で演説し、議席死守への強い思いをにじませた。

東京都北区議だった小野田は党の候補者公募で選ばれ、2016年に当時県内の衆参選挙区で唯一となっていた非自民議席を奪取した。今回も昨年7月に党公認を得て支持固めを進め、4月下旬に茂木敏充幹事長、5月下旬には高市早苗政調会長と党幹部が相次ぎ来援。子どもの貧困対策や地方創生を進めるとする。

共産の住寄は元小学校教員。19年参院選比例、21年衆院選比例に続く国政挑戦で、19年は岡山選挙区に擁立された後、野党候補一本化で取り下げた。今回も共闘が模索される中で今年2月に出馬を表明。党組織を基盤に街頭演説や集会を急ピッチでこなし、知名度アップを図っている。

安全保障法制の廃止や集団的自衛権の撤廃を訴えており、5日に岡山市内で街頭演説し「憲法9条を生かし、平和外交を実現させる」と力を込めた。

無所属の黒田は4期16年務めた玉野市長からの転身を目指す。立民、国民に加えて連合岡山の推薦を受け、両党関係者や関係労組へあいさつ回りを重ねる一方、市長時代の人脈や故加藤六月元農相の秘書を務めた経歴も生かし、県内首長や地方議員とも接触。保革双方の取り込みを狙う。

7日朝は岡山市内の交差点に立ち「本当の意味での地方創生に取り組む。地域の公共交通や医療体制を守り、農林水産業の振興を図る」とアピールした。

諸派で参政党の高野らも準備を進めている。

広島

自民党現職が3選を目指して準備を進める。もう一方の野党系無所属現職は今期限りで引退を表明し、代わって立つ無所属新人を立憲民主、国民民主、社民党が推薦。共産党は別の新人を擁立する。「第三極」の日本維新の会も独自候補を模索し、戦いの構図は流動的だ。

選挙戦は、2004年以降の通常選挙で議席を分け合ってきた自民と旧民主系が軸となる見込み。ただ、自民は19年の前回改選を巡る大規模買収事件で現金を受け取った地方議員の相次ぐ辞職で組織力に不安を抱える。

自民の宮沢は「楽な戦いではない」と気を引き締める。経済産業相など要職を歴任した実績を強調し、推薦を受ける公明党と連携して保守層への浸透を図る。

共産の中村はロシアのプーチン大統領が核兵器使用を示唆しているのを踏まえ「核廃絶に力を合わせ、被爆者の願いを国会に届ける」と訴える。

無所属の三上は「政治の

乱立模様 ㊤

街頭で政策を訴える参院選岡山選挙区の立候補予定者陣営＝7日、岡山市内（画像の一部を加工しています）

自民と旧民主系が軸 広島

予想の顔触れ

岡山（改選数1）

小野田紀美	39	党政調副会長	自現
住寄　聡美	39	党県青年学生部長	共新
高野由里子	46	参政党岡山選挙区支部長	諸新
黒田　晋	58	前玉野市長	無新

広島（改選数2）

25程度の都道府県に増

小選挙区数も100以上

衆院「10増10減」区割り改定

衆院小選挙区定数「10増10減」に向けて衆院選挙区画定審議会（区割り審）が検討する新たな区割り案を巡り、改定対象の都道府県の数が岡山、広島を含む25程度に上る見通しとなった。2001年の勧告時の20を上回り、過去最多。総務省筋が7日、明らかにした。区割りが変わる小選挙区の数も17年の97を超えて100以上に達し、最大規模になる見込み。別々の選挙区に分割された区市町村を抱える都道府県の数は減少する方向だ。

区割り審は25日までに岸田文雄首相に改定案を勧告する。国会の会期が延長されなければ、15日の閉会後から、22日が有力視される参院選公示までの間に行われるとの見方が強まっている。

区割り審による改定作業の中心は①10増10減の岡山、広島など15都県②20年国勢調査で「1票の格差」2倍以上の選挙区がある大阪府と福岡県③昨年の衆院選の当日有権者数で、格差2倍以上の選挙区があった北海道と兵庫県―の計19都道府県。これについては、区割りを変更することが確定している。区割り審はこれとは別に、分割区市町村を抱える都道府県を抽出し、分割をなるべく解消できないか議論を続けていた。

現在、分割区市町村を持つ都道府県のうち、区割り変更が確定した19都道府県に含まれていない県が14ある。14県は茨城、栃木、群馬、富山、長野、岐阜、静岡、三重、奈良、島根、香川、高知、大分、鹿児島。区割り審はこの中の半数程度で分割をなくす方向だ。この結果、区割りが変わる

区割り審の議論の対象

区割り審設置法に基づき変更	❶2020年国勢調査の人口から算定した10増10減	1減 宮城、福島、新潟、滋賀、和歌山、岡山、広島、山口、愛媛、長崎 5増 東京　2増 神奈川 1増 埼玉、千葉、愛知
	❷人口最少選挙区と格差2倍以上の選挙区を含む	大阪、福岡
区割り作成方針により変更	❸21年衆院選の当日有権者数で格差2倍以上の選挙区含む	北海道、兵庫
区割り作成方針を踏まえ、変更を検討	分割された区市町村を抱える（上記❶～❸の都道府県を除く）	茨城、栃木、群馬、富山、長野、岐阜、静岡、三重、奈良、島根、香川、高知、大分、鹿児島 ➡このうち半数程度で分割解消

地域の声を聞く
吉備の環PT
8日は笠岡
ご意見、情報を山陽
電話 086(80
kibinowa@sany

⑦ コロナ禍「孤独死」深刻

長引く新型コロナウイルス禍で周囲との交流が難しい状況が続く中、誰にもみとられず亡くなる「孤独死」が岡山県内で後を絶たない。県警によると、昨年1年間に扱った1人暮らしの死者は941人に上り、感染拡大前の2019年（858人）から1割増加した。

⑨㉙ 出井ソニー元会長死去

ソニー（現ソニーグループ）で社長や会長兼グループ最高経営責任者（CEO）を務めた出井伸之さんが2日、肝不全のため東京都内の病院で死去した。84歳。

きょうの紙面

新型コロナ　岡山・広島県の状況
岡山 感染10万0189人（＋199）死者248人（＋0）
広島 感染16万0529人（＋351）死者489人（＋1）
7日午後7時半現在、（　）内は前日比